工事店様用

アーム付上下移動式ポール　物干金物

施 工 説 明 書

KS-DA705ASP
KS-DA555ASP

お 願 い

1　取付工事には手袋を着用してください。
2　ビス等の締め忘れのない様確実に止めてください
3　製品に化学薬品。(酸、シンナー等）をかけないでください。塗装のはがれや錆発生等の原因になります。

⚠ 警　告　（この表示は誤ると「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です）

1. ベランダ、バルコニーの手摺りの外側には絶対に取り付けないでください。

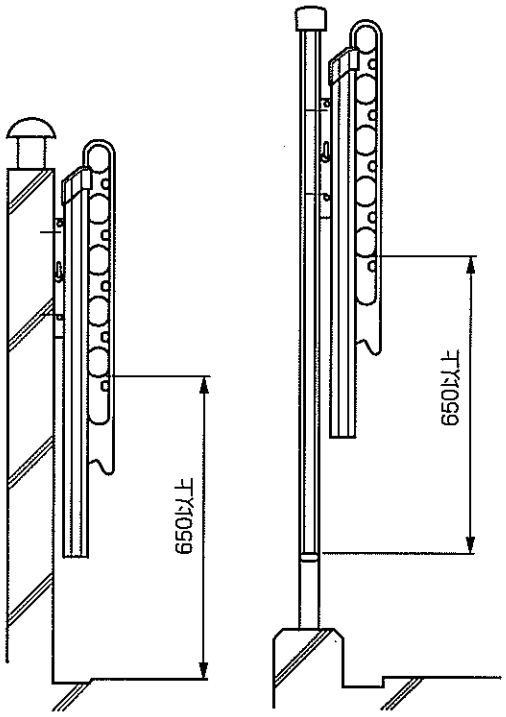
物干竿が落下し、人に当ることが想定されます。

2. ベランダ、バルコニーの手摺りに取り付ける場合、取り付ける高さの規定を守ってください。

物干竿が床面から（途中に足が掛けられる場所があるときは、その高さから）650mm以上の高さになるように取り付けてください。
650mm以下になると幼児が足を掛けて手摺りを乗り越えて落下することが想定されます。〔公営住宅建設基準〕
充分な強度が得られる壁面及び手摺りに取り付けてください。
避難経路を確保できる場所に取り付けてください。

3. ベランダ、バルコニーの手摺りに取り付ける場合、必ず支柱に取り付けてください。

手摺りでは強度が足りないおそれがあり、本体の脱落や手摺りが破損することが想定されます。



RC壁取付　　手摺支柱取付

取付方法

以下の方法および裏面を参考にして取り付けてください。

別途購入品

手摺支柱に取付する場合　（ボルト・ワッシャー2枚・ナット）×4セット
PCに取付する場合　（ボルト・ワッシャー・アンカー）×4セット

●ねじサイズは次のいずれかを使用してください。（M8・M10）
●ねじの長さは支柱、またはアンカーに合わせてお選びください。
●取付工具はボックスレンチとプラスドライバーを使用してください。

NASTA 株式会社キョーワナスタ

本社・東京支店　〒103-0006　東京都中央区日本橋富沢町 12-16（ナスタビル2F）　TEL.(03)3660-1815(代)
大阪支店　TEL.(06)6858-5671(代)　北関東支店 TEL.(048)553-1751(代)　北陸営業所 TEL.(0766)21-7100(代)
札幌支店　TEL.(011)741-2250(代)　横浜支店 TEL.(045)474-0631(代)　広島支店 TEL.(082)249-4651(代)　トータルサイン
仙台支店　TEL.(022)222-5155(代)　名古屋支店 TEL.(052)242-2272(代)　福岡支店 TEL.(092)472-1088(代)　事 業 部 TEL.(03)3660-1781(代)
P L 室　〒361-0021　埼玉県行田市富士見町1丁目17番地　TEL.(048)556-5164(代)

●製品の詳細につきましては販売店にご相談ください。

〈URL〉http://www.nasta.co.jp/　〈E-mail〉info@nasta.co.jp

裏面につづく

DA705ASP-SV-007-01-2007.6

手摺りに取り付けする場合

1 手摺子では強度が足りません。必ず支柱に取り付けてください。

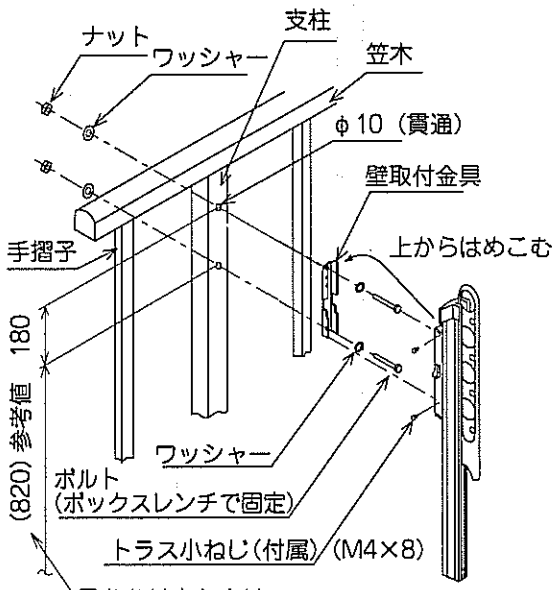
2 下図のように取り付け位置を決め、支柱に穴位置をケガキます。手摺りによっては笠木に当る場合がありますので確認してください。

3 ケガキに従って支柱に穴を貫通であけてください。
(上下2カ所φ10)
穴あけ後、バリは除去してください。

4 ボルト・ワッシャー2枚・ナットで壁取り付け金具を取り付けてください。

5 本体を壁取り付け金具に引っ掛けるように取り付け、側面4点を付属のトラス小ねじで締めます。

6 最後にポールを上昇させ、笠木等に当たらないか確認してください。操作法法は取扱説明書を参照してください。



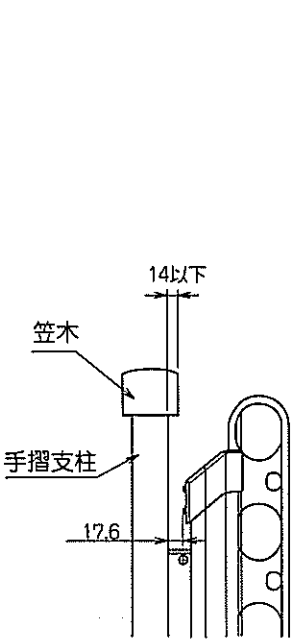
手摺支柱取り付けの取り合い、及び壁取り付け金具への固定。

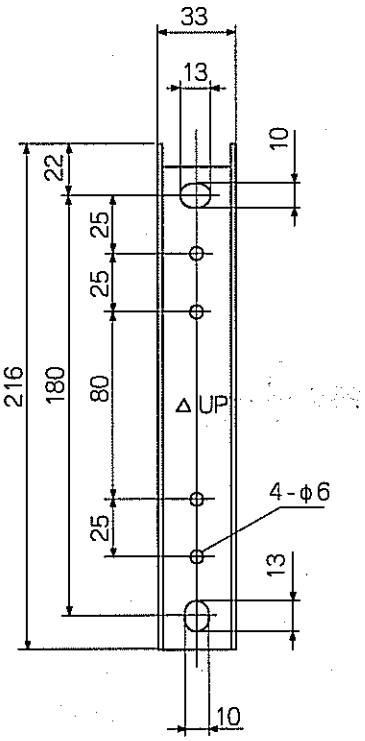
笠木面から物干取り付け面までの距離が14mm以下の手摺支柱に取り付けします。(図左)

> ⚠ 14mmより長いと笠木に物干ポールが当たる可能性があり、故障や破損の原因になります。

上記取付の場合、10×13長穴部を使用し固定します。(図右)

それ以外の取付の場合、必要に応じて4−φ6の丸穴も使用し、固定してください。(図右)





RCに取り付けする場合

1 手摺りに取り付ける場合と同様に取り付け位置を決め、コンクリートにマーキングします。

2 アンカーの説明書に従って、アンカーを取り付けてください。

3 ボルト･ワッシャーで壁取り付け金具を取り付けてください。

4 本体を壁取り付け金具に引っ掛けるように取り付け、側面4点を付属のトラス小ねじで締めます。

5 最後にポールを上昇させ、笠木等に当たらないか確認してください。操作方法は取扱説明書を参照してください。